

デロイト トーマツ企業リスク研究所主催 「内部監査セミナー」のご案内

デロイトトーマツ企業リスク研究所では、ご好評いただいております内部監査セミナーを本年も開催いたします。

本セミナーは内部監査実務に精通された方、内部監査部門の管理者・責任者等まで、幅広くご参加いただいております。

今回は「上級編」コースをご用意し、受講者のニーズに応じ、テーマ単位でお申込みいただけます。

「上級編」では、内部監査部門の管理者や責任者の方々などの内部監査経験が豊富な方々にも聴講していただけるよう、内部監査の高度化をテーマに、「内部監査のデジタル・トランスフォーメーションと CAAT の活用」、「海外子会社の内部監査」、「戦略リスクに対する内部監査の役割と次世代の内部監査」の3講座をご用意しました。

実務経験豊富なトーマツの内部監査専門家が講師を担当し、解説いたします。経験ある内部監査部門の方々への継続的専門教育の一環として、ぜひ当セミナーをご活用ください。

セミナー概要

- 開催日 2019年7月24日(水)
- 会場 名古屋市中村区名駅 1-1-1 JPタワー名古屋 37階
有限責任監査法人 トーマツ Dフォーラム
- 対象者 内部監査部門で実務をある程度経験された方、管理者・責任者の方 など
- 定員 各テーマにつき70名 (テーマ毎に定員に達し次第、締め切ります)

スケジュール

		9:45～11:45 (受付開始:9:15～)	12:45～14:45 (受付開始:12:30～)	15:00～17:00 (受付開始:14:45～)
7/24(水)	上級編	内部監査のデジタル・トランスフォーメーションと CAAT の活用	海外子会社の内部監査	戦略リスクに対する内部監査の役割と次世代の内部監査

※各テーマにつき CIA 等の各種資格の継続的専門教育(CPE)単位取得のための受講証明書発行が必要な場合には、事務局にご連絡ください。

※会場内でのお食事はご遠慮いただいております。

講義の内容

		テーマ	内容
7/24 (水)	上級編	内部監査のデジタル・トランスフォーメーションとCAATの活用	デジタルテクノロジーの進化がめまぐるしい昨今、内部監査を実施する上、どのようなデジタル・トランスフォーメーションが必要となるのかについて解説いたします。また、内部監査へのCAAT(コンピュータ利用監査技法)の活用方法についても解説いたします。
		海外子会社の内部監査	海外子会社の監査は、距離、時差、言語、法制度、文化、習慣等の海外固有の障壁が存在するため、十分に実施できていない企業が少なくありません。海外子会社内部監査の実務上の留意事項などを解説いたします。
		戦略リスクに対する内部監査の役割と次世代の内部監査	企業戦略に関するリスクの識別や対応方法の策定が適切に実施されているかを内部監査で検証する場合、どのような視点が必要かについて解説いたします。また、企業を取り巻く環境が変化していく中で、将来の内部監査がどうあるべきかについて解説いたします。

- ご受講料
- ① パック受講コース(お一人の方が全3テーマ受講する場合)
お一人様につき 10,000 円(税込み)
 - ② 個別受講コース :1テーマにつき 5,000 円(税込み)

■お申込方法

当法人ウェブサイトからお申し込みください。

URL はこちらです。⇒ <https://www2.deloitte.com/jp/semi5129>

- ※ 本講座の申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。
ご回答いただく内容は、SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。
- ※ お申込みは1名様ずつのご登録が必要となります。
- ※ 開催1週間前をめぐり、受講案内をメールにて送信いたします。
受講案内が届きましたら、マイページにログインいただき、受講票をダウンロードのうえ印刷し、当日受付までお持ちください

- ご請求について
- お申込後に請求書を送付いたします。銀行振込にてお支払いをお願いいたします。
尚、銀行による振込金受領証をもって領収書に替えさせていただきます。
 - キャンセルの期限は、受講日1週間前7/17(水)の17:00までとさせていただきます。
期限後のキャンセルの場合、全額請求させていただきますので予めご了承ください。
 - ご受講される日までに、お振込みをお願いいたします。
期限までにお振込みいただくのが困難な場合は、事前にセミナー事務局までご連絡ください。

■ アクセス

- ◎ 名古屋市営地下鉄 名古屋駅徒歩 4 分、JR 名古屋駅 桜通口より徒歩 4 分
- ◎ 名鉄名古屋駅 北口より徒歩 6 分、近鉄名古屋駅より徒歩 6 分



■ お問い合わせ先

有限責任監査法人 トーマツ 名古屋事務所
セミナー事務局 浅野／小田

E-mail: chukyo_seminar@tohmatsumatsu.co.jp

Tel: 052-565-5082 (お問い合わせ受付時間: 平日 9:30~11:30, 13:30~15:30)

※お申込みに関するお問い合わせは E-mail にてご連絡ください。

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社並びにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に 1 万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービスを提供をしています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 286,000 名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの提携法人のひとつまたは複数指します。DTTL (または “Deloitte Global”) および各メンバーファーム並びにそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの提携法人は、オーストラリア、ブルネイ、カンボジア、東ティモール、ミクロネシア連邦、グアム、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、パラオ、パプアニューギニア、シンガポール、タイ、マーシャル諸島、北マリアナ諸島、中国 (香港およびマカオを含む)、フィリピンおよびベトナムでサービスを提供しており、これらの各国および地域における運営はそれぞれ法的に独立した別個の組織体により行われています。

© 2019. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC



IS 669126 / ISO 27001

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited